

ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN

2650

No. 2371

2019. 7. 18

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

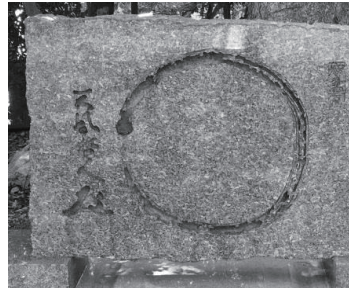
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2019～2020年度
国際ロータリーのテーマ

2019～2020年度
地区のスローガン



伝統と革新 世界はひとつ



国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

RI第2650地区ガバナー
佐竹 力總

佃会長エレクト
中村天風筆 円座

追山直前会長
とあるライブハウスで

会長 安井 清悟
会計 相澤 万裕子
理事 渡邊 巖

副会長 杉村 仁
会場監督 井上 直治
会報委員長 野阪 幸男

会長エレクト 佃 尚彦
理事 植野 洋志

直前会長 追山 重法
理事 谷垣 嘉輝

幹事 佐川 寛一
理事 金田 宗寛

第3回(2371回)例会プログラム令和元年7月18日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「我等の生業」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・会長報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 前会長・幹事お疲れ様会
9. 閉会宣言 点鐘

第2回(2370回) 例会報告 2019. 7. 11

ソング

「四つのテスト」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2370 回	45	9/11	25/34	9	79.1%
通算2368回修正	46	10/11	29/35	6	86.7%

会長の時間 (安井会長)

皆様こんばんは。参議院選挙が盛り上がってきました様ですね。奈良県下では3名の方が1つの議席を争って懸命に選挙戦を繰り広げておられるようですが、さあどなたが栄冠をつかみ取るのでしょうか。ロータリーでは政治と言うより政党の話をおもしろくない方が良いと言われてます。会員の方々の中にも色々おられますので、誰を押ししてくれとかは決して申せません。

今回の選挙。マスコミによるとまだまだ自民党が強い選挙になっているようですね。特に参議院選挙は政党色がよくあらわれる選挙とされています。本来は候補者を見て選ばなくてはいけないのに変な話です。しかしながら与党、野党、どっちが勝っても上手く政権運営してもらわなくては困ります。人間で言うと政治は動脈の様に強い力で押し出して行く。経済は静脈のように体の隅々まで行き渡らせる。政治と経済は切り離せないものだと思います。政治手法が変わったら経済にもかなり影響します。今の米中对立なんかトランプ大統領が仕掛けた関税から始まって、世界経済が混沌としてきました。とマスコミも盛んに言ってます。日本と韓国の対立もあり。経済人の多いロータリアン。他人ごとではられません。

そんなことよりきっちりと仕事をしてくれる人が参議院議員になってほしいものです。何年前か、私の娘が青少年交換でサンパウロに派遣してもらった時に私も家内と何回かサンパウロにあるロータリークラブを訪問しました。南米最大の経済都市ですが、ロータリークラブが造った道路が何か所かありました。日本では考えられないですが、政治経済が強くないところはロータリークラブに道路造りも頼るんですね。本来、道路は国や行政庁が造るものです。そうならない様に、せめて50周年記念事業の時計塔寄贈くらいで収まる様に国会議員の先生方。政治頑張ってください。以上会長の時間とさせていただきます。

幹事報告 (佐川幹事)

幹事報告は、今年度は、ファイルを1冊しか同封しておりませんが、会員の方で、もう1冊必要な方は、事務局に申し出て頂ければ、ご用意させていただきます。

委嘱状授与



2019-20年度国際ロータリー第2650地区
インターアクト委員会 地区委員 下村由加里会員

ニコニコ報告

安井清悟会長

今日の理事皆様の発表よろしくお願いたします。御協力に感謝します。

津山初雄P会長、植野洋志会員、寺田信弘会員

安井会長 2度目のおつとめご苦労さんです。宜しくお願いたします。

猪上正孝会員、谷垣嘉輝会員、佃尚彦会員、 下村由加里会員、野阪幸男会員、小松玲子 会員、木村和弘会員

今年の7月は涼しいですか？ニコニコ！！
知らんけど！

会員夫人の誕生祝

山川喜平会員夫人	幸香様	7月	3日
内藤源美会員夫人	恵様	7月	10日
谷垣嘉輝会員夫人	玲子様	7月	27日
榎木晋作会員夫人	有子様	7月	27日

皆様 おめでとうございます

各担当理事業計画発表

<クラブ管理事業計画発表>

クラブ管理担当 佃尚彦理事

今回クラブ管理理事及び会長エレクトを拝命致しました佃でございます。今年度の会長の方針であります「和を重んじる」ということに従い進めてまいりたいと思います。

和を重んじるということを私の好きな言葉に直せば「正しさよりも人間関係を優先させる。」ということになります。これはアメリカのウィリアム、グラッサー博士が提唱している選択理論というもので、外的刺激(批判する、責める、文句を言う、ガミガミ言う、脅す、罰するなど)を使わず(傾聴する支援する、励ます、尊敬する、信頼する、受容する)という人間関係の構築を目指したものであります。つまり柔らかく上手に言いましょうということでありまして、次に発表が終われば積極的に拍手をしましょう。雰囲気明るくなります。次に卓話者がダジャレを言ったら面白くなくても笑ってやってください。又出来るだけ消極的な言葉や否定的な言葉はさけましょう。次に善因善果、悪因悪果という言葉があります。善いことをすれば善い結果が生まれる。悪いことをすれば悪い結果が生まれるという言葉です。これは絶対真実であると言われて

いますが、京セラの稲盛さんが、どうしてあんないい人がうまいかないのか？あんな悪い人が栄えているのか？と悩んでいたそうです。しかしある時シルバーバーチの霊言集という本を見て納得したそうです。そこには善いことをすれば善い結果が生まれる。悪いことをすれば悪い結果が生まれるというのは30年スパンで見れば1ミリの狂いもなく合ってくるということが書いてあったそうです。それを見て稲盛さんは納得されたそうです。会社で人を雇っているだけでも善いことをしている。とおっしゃっております。勤勉に働くだけでも善因であり善果が得られるとのこと。ましてや私たちはクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕などをしております。善因善果の法則によりいい果実が得られないはずがありません。知ってか知らずにかかわらず蒔いたとおりに花は咲く。ともいいます。必ず皆様にいい果実が得られますので、ロータリー活動に励みましょう。以上でご挨拶を終わらせていただきます。



<クラブ広報事業計画発表>

クラブ広報担当 植野 洋志理事

本年度クラブ広報を担当させていただく植野です。安井会長の運営方針のもと、これまでどおりの事業計画を継承していきたいと存じます。ただ、今年度はクラブの創設50周年という大変な年であり、広報はそれなりに重要な部分と理解しております。会員相互の親睦、内輪会情報、週報、本部からのお知らせなどは引き続き迅速に皆様方の手元に情報配信するつもりです。

対外的には、これまで以上に奈良新聞、奈良どっとFMでの広報ができればよいと思っております。また、ホームページの運用が変更になり、いろいろとご不便をおかけするかもしれませんが、週報のデジタル化をさらに進めることで、ホームページへの短時間での掲示が可能になります。事務所のオフォスさんとも上手に連携してゆきたいと存じます。50周年になりますので、名刺にもその旨の記載がありますが、できますれば、いろんなクラブのグッズを制作販売したり、車に取り付ける宣伝用ステッカーなども考えてゆきたいと存じます。内藤広報委員長、野阪会報委員長にはたくさんお世話になると思っておりますので、よろしくお願いいたします。



<クラブ増強事業計画発表>

クラブ広報担当 谷垣 嘉輝理事

今年度、クラブ増強理事を仰せつかりました谷垣でございます。世界的にロータリーの会員数が減少しています。今年度審議会では現在50名以下のクラブの同職業分類5名までが、人数に関係なく入会が出来るようになるということです。会員増強のため何が必要か、問題点を改め直し更なる増強を目指したいと思っております。

やはり50周年50名の会員を目指し、各委員長、委員と連携を密にし、我がクラブの良い所をアピールしていき、会員全員で入会候補者の開拓、紹介、

情報の集約を試みるようにして参ります。女性会員、若年層の開拓を特に優先したいと思っております。また、最大の敵である退会者の絶滅を計る、ということで宜しくお願い致します。



<クラブ奉仕事業計画発表>

クラブ奉仕担当 金田 宗寛理事

今年度、クラブ奉仕担当理事を仰せつかりました金田です。よろしくお願いいたします。ご存知の通り、クラブ奉仕には、国内奉仕として、『職業奉仕』『社会奉仕』『青少年奉仕』国際奉仕としては、『青少年交換』『姉妹・友好クラブ』と、5つの奉仕委員会があります。

各奉仕委員会が、活発に活動できる様、委員長・委員の皆様と協力し、我がクラブの伝統を引継ぐと共にクラブ会員様が積極的に参加できるよう努めたいと思っております。職業奉仕委員会では、下村委員長のもと、今年度は『優良社員表彰』の継続とともに、職業奉仕理念(四つのテスト)の会員間での周知の機会を徹底し、地域社会への普及活動にも取り組みます。社会奉仕委員会では、熊井委員長のもと、地区内消防署への横断幕の贈呈、また、50周年実行委員会とも連携をはかり、地域に密着した、継続的な奉仕活動を予定しています。青少年奉仕委員会では、植野教夫委員長のもと、8月実施予定の『燈花と芸術の森』への参加、『登美ヶ丘北中学校校区地域教育委員協議会』への協力、また、今年度は新たに『平城京天平祭』への協賛なども検討しています。また、今年度は、『ロータリー希望の風奨学金』の支援も考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。国際奉仕としましては、青少年交換委員会は、榎木委員長のもと、昨年度行えなかった『国内からの派遣学生』及び『海外からの受け入れ留学生』を、今後は、継続的に行えるよう、基盤固めを考えております。姉妹・友好クラブ委員会では、有馬パスト会長が委員長と

して中心になり、台中中区RCへの周年記念例会への参加。また、今年度は奈良西RCクラブが50周年にあたりますので、姉妹・友好クラブへの積極的なPR活動を計画しております。これから1年間、安井会長のもと、会員皆様と共に、活発なクラブ奉仕活動行いたいと考えております。最後に、クラブ奉仕活動を行うためには、会員皆様のご協力が無くては成り立ちません。会員皆様へのご協力をお願い致しまして、クラブ奉仕の事業計画発表とさせていただきます。本年度1年間、よろしくお願い致します。



＜クラブ財団事業計画発表＞

クラブ財団担当 渡邊 巖理事

本年度、クラブ財団担当理事の渡邊 巖です。昨年同様、会員の皆様にはクラブ財団及び米山奨学会の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い致します。クラブ財団寄付では三木武彦委員長のもと、年次基金、恒久基金、使途指定(ポリオプラス)の各寄付にご理解お願いいたします。年次寄付金として地区目標額が年間180ドル以上ですので、前後期90ドルずつ、また使途指定のポリオプラスには地区目標額の30ドルをお願いいたします。米山寄付では松山悦啓委員長のもと、普通寄付、特別寄付の各寄付にご協力お願いいたします。普通寄付として地区目標額の年間24000円のご負担をお願いいたします。また本年度は、北京から奈良女子大学への留学生:陳曦さんを迎え支援しています。また当クラブ創立50周年記念事業に財団補助金を利用できればと考えています。



第4回 (通算2372回)例会予告
例会日 令和元年7月25日(木)

移動例会
ホテル日航奈良ビアガーデンにて